

# 社会調査士課程

## 社会調査士課程について（現代社会学科生のみ適用）

文学部現代社会学科では、「社会調査士課程」を設置しています。所定の授業科目を履修して単位を取れば、社会調査士資格を取得することができます。現代社会学科の1年次から履修できます。

現代社会では、世論調査やマーケット調査など、多くの社会調査が行われています。時代を正しく捉え、情報を発信することは、今後社会的にますます期待されていくでしょう。こうした社会的ニーズに応えるために社会調査士という資格があります。一般社団法人 社会調査協会が発行しています。

社会調査士課程では、「世の中は今どうなっているのか」「人々はなにを考えているのか」といった疑問に答えるために、インタビューの仕方、アンケートの作り方、統計資料の読み方などを学びます。将来、企業や官公庁の調査部門などで働きたい人にとっては、必要な基礎能力を身につけることができます。

## 履修手続きについて

### ■ 掲示

社会調査士課程に関する連絡はすべて、掲示で行います。

### ■ 社会調査士課程室

社会調査士課程の履修者のために、社会調査士課程室が1号館2階にあります。コンピュータ、プリンタ、資料などがあり、自習することができます。社会調査演習はここでを行います。

### ■ 履修ガイダンス

各学年において履修ガイダンスを行います。

- 1年次：課程の概略、履修方法等について（新入生現代社会学科ガイダンス）
- 2年次：社会調査課程登録等について（社会調査士課程ガイダンス）
- 3年次（4年次）：社会調査士演習について（社会調査演習ガイダンス）

### ■ 履修登録

各年次配当の科目を履修登録してください。特に、4年生は不足単位を確認し、履修するようにしてください。

### ■ 社会調査士課程登録（2年次）

社会調査士課程を正式に履修するには、社会調査士課程登録を行ってください。定員を超える場合は選考をします（定員32名）。

社会調査士課程を履修する者は、所定の期間内に証明書自動発行機で社会調査士課程履修費2万円の申請書を購入し、教務部窓口へ提出してください。期間内に納入および申請書の提出がない場合、社会調査士課程の履修は認めません。

### ■ 社会調査演習の履修（3年次以降）

3年次以降に「社会調査演習Ⅰ」「社会調査演習Ⅱ」を履修します。演習希望者が定員を超える場合は選考をします（定員28名）。

履修するためには、以下の2点を両方満たす必要があります。

- ・1年次配当の「社会調査の基礎」と「社会調査の技法」をすでに修得していること。
- ・2年次配当の「現代社会研究の方法Ⅰ」と「現代社会研究の方法Ⅱ」をすでに修得しているか、「社会調査演習Ⅰ」「社会調査演習Ⅱ」と同じ年度に履修すること。

社会調査演習を履修する者は、所定の期間内に証明書自動発行機で社会調査実習費 1 万円の申請書を購入し、教務部窓口に提出してください。期間内に納入および申請書の提出がない場合は、演習の履修を認めません。

#### ■ 資格申請（卒業時）

所定の授業科目の単位を修得したならば、卒業時に本人が申請することで、大学から「社会調査士課程単位修得証明書」が発行されます。

また、卒業時に所定の手続きをすることで、一般社団法人 社会調査士協会から認定証を受け取ることができます。その際、認定手数料 1 万 5 千円（税抜）を協会に振り込む必要があります。

手続きについては、掲示の指示に従ってください。